

第46回ゴミパイプライン協議会 議事録

会議名	:ゴミパイプライン協議会
開催日時	:2024年11月9日(土) 10:00~12:00
場所	:芦屋市環境処理センター会議室
参加者	
利用者の会より	:山口委員長、友田副委員長、春木委員、浅田委員、大田委員、三浦委員
市より	:大上部長、尾川主幹、荒木係長(司会進行)、林主査
共同企業体より	:【TMES株式会社】金澤課長、花岡リーダー
傍聴者	:1名

司会	<p>それでは、第46回ゴミパイプライン協議会を始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
利用者の会	<p>そしたら、本日の議題の前に、今、お手元にお渡しした高島市長からの私ども「ごみ収集パイプライン利用者の会」へ宛てての御意見、メッセージですね。この経緯とお話をさせていただきます。約5分間ぐらいお時間いただきたく思います。</p> <p>これはですね、今お渡ししたのは一月前ぐらいに協議会を半年ぶりに行ってますので、ぜひ高島市長の御都合が合えば御参加して現場の意見を聞いていただいて、御理解をさらに深めていただけたらいいなと思う趣旨で参りました。</p> <p>もちろんアポイントなしで直接市長に会えるわけでもなし、秘書広報課のほうにお邪魔しまして、そこへ持っていったのが今ちょっとそちらの芦屋市さんのほうには渡してますけど、この私どもが作っている、これは昨年度の「ごみ収集パイプライン利用者の会引継書」、これが令和5年度と、それからもう1冊、6年度ですね。ごめんなさい、6年度と、これ、この年度2つを持って行って説明に上がりました。</p> <p>書いてある内容をそもそも、基本的には一緒でございますけれども、それを親切に受けていただいたのが</p>

井原さんという方で、女性の方で非常に優秀な方だと思えます。約30分、突然の訪問にもかかわらず、市長さんが来れない場合は、御予定をすぐ調べていただいて、ちょっと無理ですということで、そしたら私どもの会はこういう会ですということで御説明して、この私が説明したことを井原さん、そのまま高島市長に御説明願いたいということでお願いして市長に説明していただいて、その結果が今お手元にお渡しした市長の御見解でございます。

一応、私どもが井原さん、私が井原さんにお話ししたのは、この私どもの引継書、年々トータル35の団体がございます。パイプラインの御担当は年々替わります。ということでパイプライン、私どもの活動もなかなかうまくいってない。引継ぎされてないということで、山口委員長を初め、3年前か2年前ぐらいにこういうのをやっぱり作らないかんねと。

これ1冊あれば、次の理事から理事の引継ぎもできるねということでこういうのを作りましたということで説明していきました。ざくっと5年と6年という形で説明させていただいて、一番私が力を込めたのは、1ページ目を開けてもうたら、私どもの会の基本理念というのがございます。基本理念、これは毎年載せてますので、そこにも、お手元にもあると思いますけれども、要するに、行政だけではなくて市民も参加して一緒に協議をしていきましょうというのが基本理念でございます。それを説明させていただきました。

それ以降、会の会則であるとか団体数、35団体ですよとか、その組織の大きさ、それからいかにしてこの伝達ですか、我々の情報、今、パイプラインの状況は連絡するか、平時のときはいいです、故障のときですよ。そういう形でのEメールでの連絡方法とか、そういうのを説明させていただきました。

ということで、もちろん、このパイプラインも市条例で運用年数が規定されているのも秘書の方も御存じでしたので、ということで、あと費用関係であるとか、そういう形で説明をさせていただいて、このレターを頂きました。

	<p>一番、これを読んでいただければ、高島市長も昨年4月に市長になられて1年半、御理解はどうなのかなということで、パイプラインに対してのコメントは、なかなか私もオーバーラップしてるかも分からないけど、あまり聞かないでということで、そういうことでせっかいい機会ということで、これで完璧に高島市長の御理解が深まったなど、このレターで理解しました。早速井原様には、このレターを頂いたときには御礼をぜひ高島市長にもお伝えくださいというメールを連絡しました。</p> <p>このレターは私ども、まだ今日が初めてです。今までは総務会のメンバーしか回しておりません。でも、今日、芦屋市さんとTMESさんにも見ていただいて、いいことですから、毎月1回、私どもごみ収集パイプライン利用者の会をやっておりますので、12月、今度は26日ですね。12月26日に皆さん、集まってきた、それぞれの自治会の御代表の方にお話ししようかなど。御欠席の場合は全部いつものとおり投函させていただこうかなというふうに思っております。</p> <p>そういうことで私ども、これも作ったのも時代とともに私どもが山口委員長を中心としてこういう会を作ったのも、時代とともにそれぞれこちらも年を取ってきますし、経験も踏んでいきますし、だんだん変わってくるのかなという、漠然とね。具体的なポイントはないんですけど、だんだん変わってきてるなという気はしますけど、一応メンバーはこのメンバーで若手が欲しいなというのが実感でございます。ざくっと申しまして、そういうことでございます。ありがとうございました。</p>
市	<p>ありがとうございました。市長については、パイプラインのトラブルがあったときとか工事の関係の報告していますので、もちろんパイプライン利用者の会の方とか、その活動については御存じですので、確かにちょっとSNS等でのなかなかそういう発信はないかもしれませんが、活動については全部知っておられます。それだけは言っておきたいと思えます。</p>
利用者の会	<p>はい。</p>
市	<p>すみません、私のほうからも。私、部長させていただいていますので、ひとえにそういう御心配や御不安と</p>

	<p>いうのも私の力不足もあったと思いますけれども、今、課長が申しあげましたように、これはもう市長が誰になろうと、市のしっかりと業務の責任において、しっかりと条例制定のときに皆さんに御理解、御協力、御迷惑をかけたことを含めましてね、しっかりとやっていくということですので、当然市長の考えに寄らず、当然しっかりと業務の一環として努めさせていただきたいというのが根底にあるということは改めましてということと、当然ここでも御報告しています、</p> <p>今、進めております、協議を進めております神戸市との、例えば施設の共同処理みたいな話におきましてもね。御報告してますように、当然パイプラインの利用、運用についても影響するものではないということもしっかり前提として進めているところですので、市長からも引き続きよろしく願いしますということで、今日お顔を出せないことは本当に心苦しいということも聞いておりますので、また、そういう機会があると思いますので、引き続きよろしく願いいたします、私のほうからも。</p>
利用者の会	ありがとうございます。
司会	<p>それでは、目次に沿って進めさせていただきたいと思います。1、パイプラインの運転方法等について、資料1の1のほうからお願いいたします。説明をTMESさん、よろしく願いいたします。</p>
TMES	<p>TMES、花岡と申します。よろしく願いします。</p> <p>2024年上期運転報告をいたします。資料1の1を御覧ください。</p> <p>こちらはシステム異常巡回時の発見した異常、特にお問合せで分けております。それでは、お問合せから御説明させていただきます。</p> <p>全体で27件ありまして、そのうちバケットの開閉不良が1件、鍵穴開の状態が7件で、電気配線接触不良が5件と、多いものから挙げさせていただきました。バケットの開閉不良については、昨年度と比較するとかなり減っております。こちら啓発シールを貼っておりますが、利用者様の御協力により件数が減ったと考えて</p>

	<p>おります。</p> <p>鍵穴開の状態についてですが、そちらは指すほうの鍵のほうに突起があるんですが、この突起が劣化していない状態になると、閉に戻さなくても抜けてしまうということで発生していると思います。</p>
司会	<p>すみません、資料、今、別でお配りしている1ページのほうです。</p>
利用者の会	<p>ああ、そう。</p>
TMES	<p>この異常が発生したところに関しては啓発シールを貼ってありまして、昨年度と同じ箇所が発生したところは3か所ですので、効果は出ているのかなと考えております。</p> <p>電気の配線接触不良については、こちらは経年劣化によるものですので、交換が必要になったものについては随時交換をしております。</p> <p>続きまして、システム異常について御報告をさせていただきます。全体で57件となっております。その中でも数が多いのは輸送管への侵入水による影響で異常が発生したものとなります。こちらは侵入水の影響が大きな箇所については、輸送管の交換や内貼補修を実施する予定になっております。現在も工事が開始されております。</p> <p>ブレーカートリップが8件で、こちら全体に付着物がついてごみが挟まり、ブレーカーがトリップするという状況になっておりますが、こちらも侵入水でへどろ等のごみが水を吸って、へどろ状になったもの等がついたりすることによって発生しております。</p> <p>続きまして、巡回及び点検について御報告いたします。こちらは14件ですが、そのうちの10件がバッテリー交換になっております。こちらでも定期的に交換が必要になっておりまして、周辺時停電等への対策として交換をしております。運転報告については以上となります。こちら何かありますでしょうか。はい。</p>
利用者の会	<p>報告書なんですけども、以前から何町のどの投入口からが事故いうんですかね、障害が発生してるというのを見やすいようにまとめて書いていただきたいと。</p>

	発生日時じゃなしにね。ということは何遍も申し上げてるんですけど。
TMES	こちら、データでお渡しさせていただいて、そこで町ごとに出していただきたいです。
市	データでお渡しして、それぞれの人によって、例えば町ごとに見たい人とか、発生日時ごとに見たいとか、トラブル事象ごとに見たりとかいろいろありますので、ソートできるように。
利用者の会	うん？
市	ソート、並び替えられるようにしていますので、どっちかと言うと、これは取りあえず報告という形にさせてもらって、そういう見方を、例えば潮見町だけと言ったら、町名のところで潮見町を選んだらそれだけ出るような形ではデータにしていますので、そういう形で見てもらったほうが。
利用者の会	こういう資料もね、どちらかと言えば、発生日時が優先するんじゃないに、何町でどの投入口でこういう障害が集中してるよというのが一番大事だと思うんだけどね。
市	そうですね。
利用者の会	これに関してはですね、データをもらって皆さん方には私のほうからメールで送っております。基本的には送っています。以前もワーキングで話したんですけども、それぞれの説明だったり見方が違うんですよ。 だから人によっては町別に自分のところはどんな問題が起きてるかを知りたいという方もありますし、僕だったら、具体的に、じゃあ、どんなところがどうなのかというのを見たいと、いろんな人がいるんで。
利用者の会	どんなところというのは、そのバケットでしょうか。
利用者の会	エクセルで。
利用者の会	いや、場所の問題でしょう。
利用者の会	いや、場所とか、いや、場所だけではなくて、どんな部品というか、どこがどうなってるという内容を見たい人もいますよ。だから、あくまでもこれは基本ベースでこういうふうになってますけど、あとは皆さん方

	<p>のエクセルで、上に三角形がついてますので、それを押すと全部町名とか全部出てきますので、それで分析をしてくださいということを決めたと思うんですよ。</p> <p>だから、この場で町別にこれを出すというんじゃなくて、あくまでもこれは今までどおり基本ベースは印刷したらこうですよ。あとはそれぞれのニーズに応じて自分のほうで分析しましょう。</p>
市	また、やり方はお教えします。町別にできます。
利用者の会	いや、お互い話し合う場でね、私が言うてる部分を集中的に話し合ったほうがスムーズに話ができるん違うかと思うんですけども、こういうふうにはね、発生日特別にやられるとですね、こういう場所では話がしにくい。自分が打ち出して、それに基づいてね、こっちのほうで質問事項、いろいろとつくらないといけないということなのでね。何が一番大事なのかということでもって資料づくりをしていただきたいなというふうに私は思います
利用者の会	これね、ちょっとよろしいか。この形態なら、本来はワーキンググループで話し合えるデータではないんですかね。何かこの場にちょっと。
市	ワーキングで話し合っ、一応こういう、半年分を取りまとめたのを、この今、協議会で。ワーキングは毎月やっています。
利用者の会	いや、だから今おっしゃったね、どこがどうのというのはね、ワーキングのほうが。
市	まあ、そうですね。
利用者の会	合ってるような気がするんですけどね。ここではちょっと、あまりそういう細かい話までするような場所ではないと思うんです。
利用者の会	だから次回のワーキングで、大田さんがおっしゃったように、町別でどうだったとプロジェクターで映して。
市	上の三角形でというのを、ちょっとこうやったらこうなるというのをやります。
利用者の会	だから前回の報告のときだと、報告をまとめたやつ、全部、説明された、あれで十分やと思うんですよ、今

	回は。
市	そうですね。
司会	ほかよろしいですか。春木さん、どうですか。
利用者の会	これ、システム異常発報、これ見てたら、ブロワの関係で非常に多いんやけど。
TMES	そうですね。
利用者の会	センター、それも浜風町、センター、ブロワ。
市	それ、ここで起きたのが浜風町ということです。
TMES	ここの住所が。
利用者の会	それは分かってるよ。浜風町に住んでるときに起こったというところは。
市	いえ、じゃない、じゃない。ここのセンターが浜風町にあるんで。
利用者の会	そういうことか。
市	ここで発生したから浜風町。
利用者の会	そういうことか。これ、ブロワね、ブロワの吸い込み空気圧というのが、ものすごく多いんやけど。
TMES	そうですね。
利用者の会	これ、ほんでブロワね、3台あって、ほんで、そのうちの1台にとか、そういうことではない？
TMES	そうですね。今、並列運転しておりまして、1系を1系常用、2系を2系常用で運転で、あともう1台予備がありまして、定期的にずらして運転しておりますので、3台あって常時使っているのは2台に。
利用者の会	2台ね。
TMES	はい。
利用者の会	起こってるのはバラバラ？
TMES	そうですね。1系で侵入水。
利用者の会	1系でも起こってて2系でも起こってる。
TMES	2系でも、はい、水が入って、センサーが汚れるとセンサー異常でシステム異常となります。で、我々が朝に。
利用者の会	じゃあ、ほとんどそのセンターのブロワというのが、も

	のすごく多いんやけど。
TMES	そうですね。
利用者の会	何か説明的な、あれあんの？
TMES	ごみが水を吸って重たくなりまして。
利用者の会	水が漏れ、そこでばっと膨らんで物すごく重たくなる。
市	簡単に言うと、ごみが水を含んで、それで重くて通らんようなやつがあると、断面積が減るわけじゃないですか。
利用者の会	もちろん。
市	ということは圧力が上がる。
利用者の会	うん。
市	圧力が上がるから、その圧力を検知して異常と。
利用者の会	ほな原因は、輸送管の穴開き。
市	穴開きというか、まあ、そうですね、はい。
利用者の会	その辺がね、ちょっと原因は何やというのをはつきりしといたほうがええと思う。
TMES	そうですね。たまにごみの形状によって詰まったりはすることもあります。
利用者の会	もちろんね、入れてるごみが重たいやつと軽いやつ。
TMES	そうですね。
利用者の会	軽いやつは早く行くけど、重たいやつはなかなか行けへんから。
TMES	そうですね。
利用者の会	だんだん詰まっていくという可能性はあると思う。
TMES	そうです。この間も入っていたのがカーナビが入っておいりましたので、そういったのは途中で止まってしまおう。
利用者の会	うん。そやからその辺がね、せっかくデータを出してもうてるんやったら、推定される原因とかね、その辺もちょっと明記しといてほしいなと思います。
TMES	承知しました。

利用者の会	今後のために。
TMES	はい。
利用者の会	住民が悪いんやったら、住民にもまた言わないかんからね。
TMES	はい。
利用者の会	こんな重たいやつ入れるから、風速の差によって詰まってあれになったりとかあるというのはね。
TMES	はい。
利用者の会	それをちょっとお願いしますわ。あまりにも多いからね、ブロワ。ちょっとブロワ心配してたんや、金かかるな思うて。
TMES	衣類等、毛布等が入っておりますと、どうしても水を吸いやすくなっておりまして、その辺が、はい。
利用者の会	その辺をね、そやから衣類は資源の対象か何かに出してくださいとかね、そういうことをまたはっきりして、で、利用者の会でもまた言ってもらおうとか。
TMES	はい。
利用者の会	ぜひ、その辺をちょっとお願いします。せつかくこれ、物凄い時間かけてまとめてもらってんのやから、今後に備えてどうかというところをね、中心にちょっとお願いします。
TMES	承知いたしました。
利用者の会	恐らくですね、後で僕の分析論をお話ししますけれども、これは恐らく機械をオペレーションしてる方、TMESさんの立場からこうですよという話だと思うんですけど、僕らは僕らで利用者のほうで、じゃあ、それに対して何かすることがあるのか。啓蒙する必要があるのかという視点で絶えず考えますんで、もしこの中で利用者のほうがね、扱い方の問題、さっきおっしゃったように衣料を入れるなりして、こういう問題が起きてますんで、この辺は利用者の会として啓蒙してほしいとかいう、そういう要望もね、書いていただくと、僕らも必ず行います。そこはよろしくお願いします。
TMES	はい。それでは続きまして。

利用者の会	システム異常もそうやね。住民起因って二重丸をつけてもらってますけど、バケツ下にごみ詰まり、この辺も具体的に詰まっているのを出してもらったんやったら、どんなやつが詰まっているかみたいなのやつ。
TMES	そうですね、毎回。
利用者の会	ちょっとでも書いといてもらったら。
TMES	写真報告書を出させていただいております、この二重丸ついてるやつというのは発泡スチロールや。
利用者の会	そう、それをね、その辺、備考のところへね、備考のところにでもバケツ下にごみ詰まり、ごみ、あれになりました。今回は発泡スチロールが入ってました。発泡スチロールとかね、書いといてもらったら、備考のところへ。
TMES	承知しました。
利用者の会	そうしたら、住民にも言えるあれになるから、その辺ちょっと。
TMES	はい。一応、今回、二重丸がついてない分に関しましては、下の貯留層の部分で詰まっていたものとなっておりますので。
利用者の会	その辺も何か住民に言うことあれば、備考欄にこれ、これと書いといてもらったら。
TMES	<p>続きまして、パイプライン設備管理におけるTMESの目標を御連絡させていただきます。</p> <p>1つ目は、安定稼働への貢献としまして、定期点検で不具合箇所を早期に発見して、異常を未然に防ぐなど、安定稼働に貢献していきたいと考えております。</p> <p>CO2排出量の削減としまして、運転方法を変更させていただきましたので、今後も関係各位と連携して社会貢献に取り組んでいきたいと考えております。その下にブロワ電気使用量比較をグラフを載せていただきました。今回、皆様の御協力をいただきまして、昨年度に比べると減少している状況となっております。ありがとうございます。運転報告については以上となります。</p>
司会	はい、どうぞ、春木さん。

利用者の会	基本電力料金って、何かこの間、利用者の会でちょっとその関係の質問があったんやけど。
市	何て？
利用者の会	基本料金。
市	基本料金、ちょっと言えない。
利用者の会	基本料金とあれと、焼却炉と全部含めた、あれになる。
市	言えないです。
利用者の会	以前は1,000キロワット。
市	こっちの今、電力料金はちょっと包括の中なので。
利用者の会	包括の中やから言えない。
市	はい。
利用者の会	包括が終わった時点でまた料金も上がるという可能性、大いにあるんやね。
市	そうですね。
利用者の会	終わったら、はいはい。
司会	はい。ほか御意見ある方いらっしゃいますか。なければ、パイプライン施設の稼働状況(2024年度上半期)、資料1の4をお願いいたします。これは利用者の会様、お願いいたします。
司会	(次第の)1の3をお願いいたします。
利用者の会	<p>はい。11ページを見ていただくとですね、このさっき1枚でもらったペラペラの分ですけども、運転報告は3種類ありまして、システム異常発報と利用者からの問合せと定期点検と、この3つあるんです。</p> <p>けれども、私は絶えず利用者の立場から何かあるかということで考えてまして、今回は、システム異常発報と定期点検は省きまして、利用者からどんな問合せがあったのか、そこから何か、何ができるかなということで考えました。</p> <p>11ページはさっきTMESさんから説明があったように、全体はどのくらいの件数なのかということで、去年と比較すると減っております。今年からちょっと増えてます。これはたいした問題ではないかと思ひまして、次</p>

のページが、これはさっき大田さんおっしゃったのは、町別にデータがもらいたいというニーズが1つあることはそのとおりだと思います。

私のほうは、何を啓蒙すべきかと、この中から。何が学べるのかという視点から作ったのが、この12ページです。障害状況というのをまず見て、これはドリルダウンという考え方なんですけど、大きなところから捕まえて行って、最終的には対策まで持っていく。まず鍵の問題とバケットの問題とマクリット、3つの問題がありますよと、大きく言えば。それで、僕らが問題なのは鍵とバケットじゃないかということで、どんな件数があるかと言ったら、鍵問題が15件、バケットが10件、マクリットが2件。どんな状態になったらトラブルなのかということで、鍵が回らない、鍵が閉まらない、開かない。その3番もこれは直接利用者には関係ありませんので省きまして、この25件がどうなのかということを見ていきました。

それで、問題はそこに原因と書いてますけども、鍵穴の開の状態が7件、コインマスター不良が3件、バケット下にごみ詰まりが1件、あとは1件ずつ貯留層にごみ詰まり、電気配線不良、鍵穴引っかかり、部品の劣化というのが鍵の原因とあります。バケットに関しては、バケット下にごみ詰まりがある2件、貯留槽に詰まりが2件、こういうことで。

で、こういうことを考えると、じゃあ、何が問題なのかということで原因を探って、最終的にどんな啓蒙をしたらいいのかということで、この鍵の件数7件、鍵穴の開の状態は、これは鍵の交換というか、摩耗していますので、2つ方法があると思うんですけど、摩耗をやめるか、交換してあげるか、もしくは摩耗したのを最後まできちっと。

それから、バケット下にごみ詰まりがある人は、ごみの捨て方ということ。それから、バケットのほうもごみの捨て方ということで、私たちが啓蒙すべきは、鍵の交換をしていただく。もしくは、最後まで回す。ごみの捨て方を、これはなかなか今徹底してないですけど、下に向けて捨てるというのを考えたんですけど、それ

	<p>問題がありまして、下向きは。どうしてもね、生ごみなんで、下向きにしたらバケツの中にボトボトと汁が落ちるんですよ。</p> <p>だから、やっぱり横がいいかなと今考えているところで、ちょっとその辺考えて、ごみの捨て方も啓蒙する必要があるかということで、今回この問題に絞って啓蒙をしていかなあかんというのが見えてくると思います。</p> <p>以前は、次のページにカラーで15ページに、こういうポスターを作って啓蒙はしましたけども、これをきちっと最後まで閉めるという話と、それから摩耗しているのを交換していただく。それから、ごみの捨て方をちょっと工夫するということを今後、利用者の会としてやっていこうかなというのが、今回のこの半年間の報告から見えてきたかなということで分析をしました。</p> <p>これに関しては、利用者の会できちっと報告をして、啓蒙活動をしていくというふうに思っております。これは啓蒙を1回したから、すぐ直るというわけじゃなくて、これは何度も何度も、あるところは、自治体は1,000回やらんと直らんと。そこまで、これは永遠に課題として、気は長くやっていこうかなと。ただ、こうやってデータしていただくとね、減ったかどうかはきちっと把握できると。</p> <p>で、また、利用者の会の皆さんを説得していこうと思っております。こういうのがTMESさんもしていただいたら、自分たちの視点でそういう分析をしていたら、また解決策が出てくるんじゃないかと思っております。以上です。何かございましたら。</p>
<p>司会</p>	<p>ありがとうございます。何か御意見ある方いらっしゃいますか。ごみの捨て方もそうなのですが、分別も今度また利用者の会様と協力しながら、市長の言葉にもありますように、今後循環型社会という形で、よりやっていかないといけないという形なので、引き続き御協力いただければと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、次、パイプラインの施設の稼働状況のほうの報告のほうをお願いいたします。資料1の4、17ページをお願いいたします。</p>

<p>利用者の会</p>	<p>はい。これは私のほうで、18ページを開いてください。2021年からワーキングのほうで稼働率を調べてほしいというニーズがありまして、僕のほうで全投入口、それから日々そうだったのかということでデータを全部取っております。どの投入口が何月何日止まったかというデータを全部エクセルでデータ入力しまして、私たちのホームページにもこれが全部見れるようになっております。</p> <p>その中で、分析すると切りがないデータなので、大まかに4年間の稼働率、2021年、22年、23、24と4年間見ていきます。2021年は100が3で、あと84というのは恐らくこれは水が入ったと思うんですけども、ちょっと稼働率が落ちて、あとはまあそこそこかなと。累積で95%動いていると。</p> <p>2022年も同じような状況で、大きな雨が降ったときにパイプラインに何かが入って止まったと。あとは工事ですね、工事で止まったということで、ちょっと24年が今までと違うのは、24年は6月、7月、8月、9月とずっと止まっているところが、潮見、緑と高浜8区ということが続いてましたので、80%台に稼働率が落ちたということがあってですね。</p> <p>私の勝手な見方ですけども、これが5割になるとパイプラインの存続問題になるかなと勝手に思っています。それは人によってどうかなということで、まだそこまで状態は行ってないですけども、どうもお話をいろいろ聞くと、高浜の今回のパイプラインは上から土砂が入っているということで、今までとは違う壊れ方をしています。ですから、ちょっと新しい段階に入ったかなということで、稼働率が88%に落ちたということと内容、トラブルの内容の質が変わってきたかなということで、ちょっと注意しなきゃいけない状態かなと今思っています。</p> <p>今回こういう状態で、もし万が一、今後ともほかのところでも高浜8区と同じようなトラブルがあった場合にはどうするのかということ、やはりワーキングを通じて検討していかなければならないのかなという気はいたしております。</p>
--------------	--

	<p>だから今までは単なる割れ目とか穴から水が入って、パイプラインが止まる。もう一つ目は工事で止まる。この2つだったんですけど、どうも今年からちょっと質が違って、上からこうね、土砂が入ったというのは新しい段階に私は入ったかなということで、ある意味で危機感を持って、ちょっとこれは注意していかなければいけないのかなというのが今回のこの10年間のデータから見えてくるんじゃないかなというのが私の結論です。以上です。</p>
司会	<p>はい、ありがとうございます。ここまでで何か御意見ある方いらっしゃいますか。</p>
市	<p>意見じゃないですけど、高浜の8、9の管につきまして、ちょっと昨日、山口さんと話しさせていただいて、それを取り出したときに、一旦ちょっと皆さんが見れるような位置に置いとこうかなということを考えています。それを工事期間でもありますので、あまりその場所には置けないかなと。高浜8、9の方々の土地なので置けないかなと思いますけども、工事期間中はちょっと置かせてもらうような、そんな手はずを今整えていますので、また整ったら山口さん経由で連絡させていただきます。</p>
利用者の会	<p>要するに現物を住民の方に見ていただいて、どういうふうパイプラインはなっているかというのを写真じゃなくて現物を見るのが一番説得力があると思うんですね。</p> <p>ですから、工事の中でそれが取り出せたら、ちょっと場所的にはいろいろあるかもしれんけど置いていただいて、私たちの利用者の会で皆さん、見に行ってくださいよと。パイプラインはこんなふうになってますよと。今まで土の中にね、入ってたんで、私たちは何回かね、そういうのを見て、よく状況は把握してるんですけど、恐らく利用者の方は全然御存じないと思いますので、そういうものがあつたらみんなで見ていただいて、本当にパイプラインはこうなのかということで啓蒙の1つになるかなと思って、市のほうにはお願いしている。昨日、私も夜、夕方。</p>
利用者の会	<p>工事現場に行って、管取り出せたの？って言ったら、</p>

	いや、今穴掘っている段階ですって言われまして、もうちょっと時間がかかるかなと思っているところです。以上です。
司会	はい。ありがとうございます。ほか御意見。
利用者の会	それを一応取り出して置いておくという、大体イメージ、スケジュール感どのくらいですか。年末というか、11月のイメージ。
市	あそこでの工事自体が、後でも説明させてもらう予定やったのですが、16日ぐらいまでです。今月の16日ぐらいまでなので、絶対的にその8区の方がいいよって言うてくれはったら別ですけども、なかなか難しいと思うので、やっぱり1週間ぐらいしかならないかなとは思っています。
利用者の会	ほんなら11月中には見れるという感じ。
市	11月じゃなくて、もう11月16日ぐらいまで。
利用者の会	16日ぐらいまで。
市	逆に取かかりは？
市	取かかりは、取る(展示)のが今、確認していると月曜日には取れそうだという話を聞いていますので。月曜日に取りれたら、それを設置させていただいて、火、水、木、金かな。4日間ぐらいにしかならないので、ちょっと時間が短いから、ちょっと自治会長さんとも話ししてみます。
利用者の会	できたら、もうちょっとね。
市	そりゃあそうですよね。
利用者の会	できたら、市長にも見てください。これは写真というより、要するにまず私どもは、利用者の会でこんなね、本当薄っぺらなの頂いてきて、会場のところに展示しました。
市	ここにありましたね、はいはい。
利用者の会	それをね。だから、やっぱり写真より目で見る。それも市長に目で見る、こんだけ傷んでおりますよと。これは非常にもう車でくるくる来て、すぐ30分あれば、もう思います。ぜひセットしてください。

利用者の会	それはね、私、関わり始めた平成27年ぐらいかな、芦屋浜のほうでね、やるから見に来てくれって言われて見に行きましたわ。マンションか何かのどこやったかな、出口のところ。そういうの掘って輸送管出ました。そしたらもう上ボロボロ。
市	もう踏んだら割れるぐらいに。
利用者の会	触ったらボロツという感じで、それはもう10年近く前。
市	そうです。
利用者の会	ということは、場所によって大きな差があるか、もう10年ぐらい前からね、もう薄っぺらい、ボソボソやったんや。
市	そうです。で、一応。
利用者の会	上が。もうぽっと穴開いてね。
市	下水処理場のほうに置かせてもらって、皆さんで行ったことがあると思います、協議会終わってから。
利用者の会	そう、見に行きました。それが10年前です。10年前やとそなん、あの当時ね、地下水に塩分が入ってるからみたいなことを言うてはる、誰か言うてたわ。まあ、そやから場所によってね、それが。
市	でも、ちょっとさっき山口さんおっしゃったみたいに新しいフェーズと言うか、上部のほうから、普通やっぱり当たるのは下が多いので、下とか曲がっているところが多いですけど。
利用者の会	いや、そう思ってたけど、あのときは上部やった。
市	そうそう。
利用者の会	上部が薄っぺらう、もうボコボコ。穴開いとん、ほんま。
市	同じような状況なので。
利用者の会	それも上、薄うてね。それがもう10年以上近くになる。最初こっちへ来た活動、あのときに見に行くと、あれはびっくりしました。
市	逆に今回も内貼りができないような状況。
利用者の会	うん、あれもそうでした。完全に取替えというかね、

	<p>10年ぐらい前。そやから、場所によって可能性がある。</p>
司会	<p>ありがとうございます。ちょっと調整して配管見られるようにという形で。本当は春木さんおっしゃるように、触ってもらったほうがペラペラなのが分かるのですが、ちょっと山口さんとも話して、衛生的な話もあって、あまりいい、水が通っている配管ではないので、ちょっとその辺りも考慮しながらやりたいなと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>ほか何か御意見、なければ、次2、次第2の運転方法の変更についてについて、令和6年10月の運転方法の検討案、資料2の1、19ページのほうをお願いいたします。説明はTMESさん、よろしく願いいたします。</p>
TMES	<p>運転方法の変更について、御報告させていただきます。資料2の1を御覧ください。こちらは以前提出させていただいたもので、変更案がA、B、C、Dとありますが、現在Aを実施させていただいております。A案に変更させていただいてから3か月間の結果をまとめましたので、御報告いたします。</p> <p>期間は8月1日から10月31日までのデータで、令和6年度と5年度を比較しております。収集ごみ量として、8月1日から10月31日、令和6年が37万3,150キロとなっておりまして、令和5年度と比較しますと88%となっております。</p> <p>ブロワ運転時間は、令和6年度が8月1日から10月31日までで1万8,283分。こちらも前年度対で88%となっております。ブロワ電力量は、令和6年8月1日から10月31日までが16万1,413キロワットアワーで、前年度対比88%となっております。</p> <p>そして、10月だけの記録で見ますと、前年度対比15%増えておりますが、こちらは昨年度10月19日から30日の間で1系、芦屋市地区の東側なんです、運転停止がありましたので、その分減っているのと、あと10月に風量測定を実施させていただきましたので、電気使用量が約10%ほど増加となっております。</p> <p>そして、令和5年度の9月13日からなんです、定時</p>

	<p>満杯運転をさせていただいておりましたので、その期間はかなり低い電気使用量となっておりますので、昨年度の10月と比較するよりは月平均と比較したほうがいいと思いましたので、参考資料23ページの備考の欄に月平均との対比を記載させていただいております。</p> <p>あと、ごみ量が増えておりますが、こちらは侵入降水量と関連しております、降水量が多い月はごみ重量が多くなっております。ちなみに西宮市の降水量で調べさせていただいたんですが、雨が多いときはごみ量が多くなっております。</p> <p>参考資料として、ワーキングの会議で出させていただいているものを添付しております。こちらまた、ワーキング会議で詳細を説明させていただきます。何かありますでしょうか。</p>
利用者の会	これ、満杯運転のほうが電力量は下がるんやね。
TMES	そうですね。
利用者の会	満杯運転で、いずれは1台浮くという可能性も今後あるやろうね、今後ね。
TMES	そうですね、そう思っていたら、かなり電力量は。
利用者の会	ねえ。うん。ようなる。それも課題やね。
TMES	そう。ただ、前回の定時満杯運転をしたときにお問合せが結構ありましたので。
利用者の会	まあまあ、今後の課題や。
TMES	はい。
利用者の会	確認ですけども、8月から10月まで一応3か月間がね、テスト運転というか、そういうことで、ここに88%の削減、ですから12%削減ができた。最初のシミュレーションは前のページに14から15ということが、このくらい今回の運転でできるんじゃないかということでしたけども、この10月のここに書いて、赤字で書いてあるような理由で115%になったんで、この部分が影響して、8区はほぼ予定どおりだったけども、トータルで見ると88になってますよという理解でよろしいで

	すかね。
TMES	はい。
利用者の会	前回の利用者の会で、この運転を続けますかということで2か月しかたってませんけども、これでやっていこうということだったんで、この運転は継続してほしいというののが、利用者の会の意向でございます。
TMES	ありがとうございます。
利用者の会	令和4年度と比べたら76%になっとるね。そやから、基準年度と比べたら、もう20%以上達成してるんか分からんね。その可能性あるね。
司会	ちょっとまた計算してみます。
利用者の会	うん。
司会	はい、ほかに御意見ある方いらっしゃいますか。よろしいですか。では、続きまして、目次の3のほうの年次報告(案)について、御説明をさせていただきたいと思っております。
市	<p>P29からめくっていただいて、もう既に先月のワーキンググループで提示させていただいているのですが、令和5年度のパイプライン施設の運用状況を報告させていただいて、協議会で御承認いただければ、このまま案を取って、議会のほうに投げ込みをしようかと思っております。</p> <p>1からまた改めまして説明しますと、パイプライン施設の年間基本データにつきましては、令和5年度は収集量が2,152トンになっておりまして、収集人口も微妙に令和4年からは減りまして、1万4,055人になっています。</p> <p>収集世帯は7,067、処理経費は2億2,144万1,975円。電力量は115万9,907になっています。令和4年度と令和5年度の対比をしたパーセンテージは右のほうの表になっておりまして、収集量がちょっと増えていますけど、それ以外のものについては減っているというような形になっています。</p> <p>続きまして、処理経費の内訳、2か年の実績ですけど、令和5年が需用費が474万560円、委託料が1億</p>

811万7,521円。工事請負費は9,414万800円。負担金、補助金及び交付金については12万円。補償、補填及び賠償金は0円で、人件費は1,432万3,094円となっております。需用費は令和4年度に内貼財の購入が増加したため、令和5年は通年どおりの数量としたため減少となっております。

負担、補助金及び交付金は、共同溝の設備トラブルによる臨時の負担金が発生したため、増額したというふうになっております。ワーキングでもお伝えしたのですが、共同溝内にあるポンプが壊れたという形で、その修繕のためのお金のために、臨時として負担金が増額しています。

続きまして、隣のページに行きまして、運転状況につきまして、輸送管の詰まり等に伴う運転停止で、輸送管の老朽化に伴う運転停止が3回、マナー違反投棄による運転停止は0回、工事施工に伴う運転停止が3回となっております。皆さんの御協力のおかげでマナー違反投棄に伴う運転停止が0回となっております。

続きまして、輸送管の穴開き補修。管の部分取替えについては4か所、高浜町7.7メートルと浜風町30.8メートル、これはバス道通りのところになります。補修、仮補修、内貼材とかの補修については16か所、浜風町、新浜町、高浜町、若葉町、緑町で実施をしております。

利用者の会との話合いにつきましては、ごみパイプライン協議会の開催を2回開催。令和5年度の具体的な協議内容は、パイプラインの運転報告と輸送管の状況の把握とマナー違反投棄防止の検討、運転方法変更の改善案、パイプライン施設の年次報告などを行いました。

ワーキンググループの開催は12回、毎月開催させていただいておりますので12回開催。令和5年度の具体的な検討内容は、電力使用料CO2削減のための利便性を考慮した運転方法、ごみカートの実機見学及び申請に伴う手続、道路・公園課、収集事業課との調整、バケット下詰まりの啓発、代替収集に向けたロードマップの更新などを行いました。

	<p>ワーキンググループでは、運転方法の工夫を行うなどでCO2排出削減に取り組んでいます。基準年度がH18からH25年度平均とした電力使用量が138万4,920kWh、CO2排出量は69万2,460を基準として、令和5年度は115万9,907kWhで、CO2排出量は57万9,954で16.2%の削減という形になっております。CO2排出係数は0.5kgで固定としておりまして、電力使用量は、取引メーター按分値で計算しています。</p> <p>報告については以上になります。既にワーキングでもう御説明しているのので、特に御意見なければ、このまま報告という形にさせていただきたいのですが、よろしいでしょうか。</p>
市	<p>これで議会のほうに投げ込みを行います。やっぱり議会でもパイプラインについては、かなりいろいろなことを言われております。</p>
利用者の会	<p>どんなこと？</p>
市	<p>この前ちょっと言われたのが、決算でいろんな件名があって幾らですよってありますけど、パイプライン更新工事と書いていたところで、何かその、内容を聞かれるのかなと思ったら更新ってどういうことかと。こうやってこう、管切って新しい管を入れててって話したら、条例を決めたときに、大規模な更新や改修は行わず、補修で延命する。これはもう止めるあれなんかと違うかなと。</p>
利用者の会	<p>いやいや、更新というか。</p>
市	<p>はい、補修です。</p>
利用者の会	<p>補修や、補修。</p>
市	<p>その件名を見てね、工事件名を見て、そういうような指摘もございました。</p>
市	<p>だから、そう考えておられる方もいらっしゃるというのは一定数事実になりますので、そこも我々の説明も補修ですよという形でやっていきますので、今回の高浜のようなものというのを補修と言い切るのかどうかというのも含めてね。これからいろいろ考えていく必要は思います。</p>

利用者の会	そやね。それと、条例側のときの、あのときの資料をよく読みなさいって言うというて。
市	ああ、もちろんそれを読んだ上で、そこに書いてある大規模更新、大規模更新か、改修か。大規模更新。
利用者の会	185億や、維持費。
市	だから、それが、それをしない、しないでやりますと書いているから、それやったら、もうこれはそうなんじゃないかという理論で、それは違いますと。これは今回に関しては管の補修です。
利用者の会	ちゃんと言うというて。輸送管のあれやから、費用を積み増してる。これからもそういうのは言うてくるで、絶対。
市	というのは1件ございました。その報告だけ、ちょっとときます。
利用者の会	そやね。また、そういうのは言うて。
司会	はい。ほか御意見ある方いらっしゃいますか。どうぞ。
利用者の会	<p>先ほど高浜の腐食したパイプを皆に見てもらおうというお話だったけども、そういうのも見てもらって、取り替えるということの計画は、先ほども課長が言われたように、取替えというのが補修に当たるかということも言われかねないということで、今後ますますそういう腐食状態が進行していくと、各所でね。</p> <p>ということになってきたらね、本当に補修、我々としてはね、補修という形でとにかくね、今後20年、30年、維持していくということが大前提なわけでね。その辺のところ、ちょっと議会のほうで引っかかるようなことがあれば、きちっとやっぱり説明していただかないと、突然にもう議会としてもやめやということになりかねないということで、ちょっと注意していただきたいなというふうに思います。</p>
市	はい、それはもちろん我々も考えた上で発言はしていますし、そういう意見はあるという形です。
市	しかも、この場がそうですけれども、本当にこの維持管理とか啓蒙活動も含めて利用者の皆さんと一緒にやっている、皆さんも協力いただいている。で、こうい

	う経費の削減にも努めながら、しっかりとその期間維持していくようにということがあまり見えないので。
利用者の会	そうそう。
市	そういうことも併せて、しっかり我々も言っているところです。
利用者の会	パイプラインの維持費は54億って最初の10年間は26億と見てるわけ、最初の10年間。条例化に合わせた中で、最初の10年はおそらくかかるやろうということで26億にして、年間にしたら2億6,000万や、そこまで行ってない。その辺もやっぱりよう議員にも理解してもらわな。
市	この年次報告というのは議員に渡っています。
利用者の会	中にはそういうね、これが補修なんか、ね、大規模工事なのかということ疑問に思う方も、今の先ほどの発言でそういう方もおられるということなので、その辺のところをちょっと、やっぱりちょっとアピールしておかないと。
利用者の会	アピールしといて、条例があれば、ここで条例化、全議員が賛成言うたんやで。誰も反対言えへん。ある議員なんかはようやってくれたってね、市長もようやってくれたという、みんなそういう評価やったんやから、あれを忘れるな言うという、あの。
司会	はい、ほか御意見ある方いらっしゃいますか。なければ、続きまして次第に沿いまして、4、パイプライン施設について、まずはパイプライン施設の5年間のレビューとしまして、資料4の1のほうをお願いいたします。説明を利用者の会様、お願いいたします。
利用者の会	はい。利用者の会の山口です。まず34ページを見ていただきたいんですけども、条例化が決まって、さっき春木さんが御説明をされたように費用が54億。
利用者の会	4億。
利用者の会	54億ですかね。
利用者の会	パイプライン入れて。で、代替案も幾らということで、それもなかった。なので、当然、今後、代替案を検討することも参考にして。費用が余ったら、ほかの費用に使

	うという。
利用者の会	<p>それで、一応ホップ、ステップ、ジャンプという分かりやすい言葉で3段階に分けて、こういうことを1から5までの目標に向かってコスト的にもどうなのかというのを一応大まかな30年ぐらいのスパンで考えたのがこの表です。私たちは、今、第1ステップのちょうど真ん中過ぎたところですね。5年過ぎたんで、一遍ここでレビューしようやないかと。</p> <p>年次報告はちゃんと出てますけども、年次報告を含めてどんな状況なのかということですね、ここで全体の5年間をレビューしたらどうかということが総務会で話が出ましたので、私のほうでまとめて今回資料を作って、5年間、私たちも一緒にTMESさんも頑張っって、芦屋市も頑張っっていただいて、3者で5年間どんな結果だったのかということのをここで一遍総括して、議員の皆さんには、こんだけ頑張っるとんのやということアピールしていただいたらいいかなと思って、ここに5年間のレビューをさせていただきました。</p> <p>それでは最初のページに行きます。33ページにまずあるのは目標が、今の目標をここに掲げてます。1年間の費用として2億6,000万、コストダウンを年間2,000万、CO2の削減を10%以上、代替案の検討、それから年次報告書というものが目標としてありましたので、それが5年間でどうだったのかというのが実績的に書いております。</p> <p>5年間でここに書いてますように、皆さん方が頑張っっていただいて、計画よりもこれだけの残額、コストダウンも含めて2億5,000万ですかね、ほどの計画よりも、今、削減した状態で実績としてここにあります。コストダウンも同じく、CO2削減も目標は10%でしたけども、先ほどの年間の報告にありますように10%、しかも今年はそれ以上にね、TMESさんも頑張っっていただいて、さっきのあれでは12%、88でしたから12%、プラス12%ということで順調な経緯。それから代替案も次のステップ2を実行中。</p> <p>それから、年次報告も毎年していますよということで、総括として、全目標において達成または上回る結</p>

果と今なっております。コストダウンも環境改善、CO2削減においても顕著に成果を上げて、効率的な運営と環境への配慮が、今、両立されてるということなので、これは非常に評価すべきことではないかと考えております。コストダウンの目的は、今後さらなる老朽化が考えられますので、それに備えた資金の蓄積が今はできていると考えたらどうかと思います。

ただ、今後はやはりより一層の効率的な予算管理と、それから当然、人口減少、世帯数構成の変化があります。この変化は、さっきの年次報告を見ると実は世帯数が1.99なんですよね。2を切ったんですね、この地域は。

ということは、1人住まいの方が非常に増えてて、私たち管理組合でも昨日話してたんですけど、1人お住まいの方をどうサポートするのかということが新しい問題として今出てきて、1人でそのまま亡くなっている方とかあるわけですね。

ですから、その辺を含めてどうしようかというのを私たちも考えてるんですけども、そういうことに対応したことを考えて、それから芦屋市が、ちょっと具体的なCO2削減が、2030年が国の目標で、確か国の目標は48%CO2削減ということで、環境省もデコ活という訳分からん言葉で頑張ろうとしてあるんですけども、芦屋市も当然そういう目標を立てておられますから、10%どころじゃなくて、約50%の目標に向かわなきゃいけないので、私たちもそれは当然かなりのスピードで進んでると思いますので、また、どういうふうに運転をしたらいいのかということも含めてですね、今後の検討課題としてあるのではないかとこのように考えております。

37ページに5年間のデータをまとめましたので、これを見ていただくとよく分かると思うんですけども、先ほどの年次報告では書いてなかった部分で、1世帯当たりの人数ということがここに、私も非常に気になって、令和元年度は2.09が何と令和5年度は1.99ということで、非常に下がっていると。それから、ここに目標に対する削減額というのを入れています。先ほど延べ

	<p>ましたように、皆さんの努力において頑張っ、こういことをされているということで、非常に今のところ目標を下回る金額でパイプラインが動いておりますということです。</p> <p>5年間を総括、もう一遍まとめると、皆さんの努力によって、目標からまあ実績を上げていただいている。それに対して、利用者の皆さんを含めて感謝、この場でさせていただきたいと思っております。以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。何かここまでで御意見ある方いらっしゃいますか。</p>
利用者の会	<p>この35ページにも山口委員長に書いてもらってますけど、1の2つ目のところにも、この成果はTMESの皆様のと書いてますけどね、日常点検や定期点検やら、本当に感謝してます。今後ともよろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
TMES	<p>ありがとうございます。</p>
利用者の会	<p>ほんで、34ページのところで、第1ステップ、第2ステップ、第3ステップとありますけどね。第1、第2は芦屋浜の20年間、第3ステップはその後の南芦屋浜の12年間ということで、さっきも言ひましたように54億と、全体で54億やから第1、第2の芦屋浜の47億ぐらひかな。これを差し引いたら、残り言うたら6億4、5千万ぐらひになるんですよ。</p> <p>6億4、5千万で残りの12年間、10年から12年間南芦屋浜でやりますよという計画なのね。そやからできる限り、ということは年に直したら5,000万か、それぐらひになるので、できる限り後までね、残していつていくように頑張っ、お願ひしたいなと思ひますが、できる限り貯金と、ほかにね、代替案とか撤去費用やとか、モルタル詰めたりとかいう費用にね、その費用は含んでませんからね。</p> <p>できたらそちらに残して、そちらのほうに残せたらなと思ひますので、できたら南芦屋浜のためにも、今後のためにもお願ひします。</p>
司会	<p>ほか、御意見ある方いらっしゃいますか。なければ、次のほうの次第になりまして、39ページのほうをお願</p>

	<p>いたします。</p>
市	<p>パイプラインに替わるごみ収集方法の基本ロードマップに関しまして、ワーキングでも話させていただいたのですが、めくっていただいてP40ページの期間についての年度末について修正をしているのと、次のページのシナリオマッピング修正、P41のほうのところに関しまして、表の、表というか、図の位置とかをちょっと修正させていただいております。</p> <p>また、P41のほうに代替案ロードマップとしまして、言葉のほうでフェーズと目標と期間と主なアウトプットという形の表を転記させていただいております。今回のロードマップについては、この辺りが修正内容になっておりますので御確認をいただいて、もし問題なければボリューム4というふうに修正させていただいて、もし半年、内容があれば、来年の令和7年4月の協議会でも報告させていただいて、ロードマップ見直しという形で順次、適宜更新をかけていきたいなと思っておりますが、よろしいですか。特にワーキングで話している内容の報告になりますので。</p>
利用者の会	1つだけ。
司会	はい。
利用者の会	<p>今こうやってね、利用者の会と芦屋市のほうできちっとお互いのコミュニケーションが、ちょっとミスがあったんで、こういうふうに修正されたんですけども、それは土台として、今やっぱりこの間のワーキングでも出ましたように、これより少し早めにやらなきゃいけないんじゃないかなという意見も今出ております。私もそう考えます。</p> <p>1つは、やっぱり今、温暖化で、今日も与論島と沖縄は大雨が降って、私たちが想像する以上の雨量が今出てきています。今たまたまこの芦屋地区はそういうのがありませんけども、万が一線状降水帯が発生すると、パイプラインも結構長い期間止まるんじゃないかということ1つがあります。</p> <p>それからもう一つは、我々のメンバーを見ていただくように、みんなそれぞれが年を取りまして、元気なうち</p>

	<p>に何とかしたいなど。代替案をしたいなどというのもありまして、やはりこのロードマップに書いてあるストーリーよりももう少し早めにやらなきゃいけないときが来るかなと今思っていますので、今すぐこれを云々ではありませんけども、そろそろワーキングのほうでその辺も詰めながらやらなきゃいけないのかという基本的な認識は持っております。</p>
利用者の会	<p>いいですか。今の点と併せて、今言われたように高齢ですね。皆さん、お薬、薬なしの人いないんですよ。例えば、この利用者の会ですね、山口委員長です、続いています。仮に山口さんが、委員長が体調を崩された場合、これだけのまとめる役、例えば35団体、その資料を作る。今のところいないと思うんですよ。</p> <p>こういう意味でのリスク管理というのなんですね。だから例えば、もし委員長が御体調が、こんなん言うのもごめんなさいね、御体調を崩された場合、私の個人的な考えは、この会の維持は難しいなと思っています。そうした場合に一応会則がありますから、それにのっとって会の解散をすとか、そういうことも1つのリスクの中に、頭の中には入れとかないといけないなと思っています。</p> <p>そうした場合に、今度は今言われた代替案を、35の自治会と管理組合が私どもの会に入っています。なら会がなければ、一応私どもそれでまとめて、だから市役所さんから見たら、物すごく使い勝手がいい。そういうふう思うんですけど。</p>
市	<p>助かっています。</p>
利用者の会	<p>これが例えば大阪市の南港に移したとき、そういう組合ないんですよ。だから、みんな市役所の人が一応一件、また大阪の市役所へ聞いてください。そりゃあ、膨大な作業ですわ、この受皿から。</p> <p>だから、そういう意味でも、どう言うんですかね、常に山口委員長、体調大丈夫？とか、もうお変わりを聞いていただいて、そういうことも考え。そしたら、これはちょっと大変な作業になるかも。要するに大阪の場合はもう全部一緒ですわ。</p>

	<p>だけど、こちらのシーサイドの場合は住宅形態が違います。一戸建て、タウンハウス、高層、中層、こんな4種類がありますんで、これをまたまとめるのは市役所さん、いずれまたやってもらわなかんと思うので、そういう意味でも、そういうリスク管理を常に我々は共有しながら、じゃあ、今言われた異常気象が来たらどうするか。そういう意味でのシナリオづくりをしとかないとという気はします。以上です。</p>
利用者の会	副委員長。
司会	ありがとうございます。
利用者の会	いや、私になるということではなく。
市	<p>本当にありがたく思っています。確かに指定ごみ袋のときもそうでしたけど、そういうときはもう、それこそね、上のほうとかも含めて、全部のところに住民説明会という形でしてやっていくという形で、でも、それは今ある意味パイプライン協議会、利用者の会が窓口となっていて、その啓発にしても、こういう運転方法の変更についても、いろいろこう窓口になっていただけるとするのは本当に市としてはありがたい限りで、だからもちろん皆様御健在でおられることを願っていますけれども、確かに見た感じでも御高齢になりましたので、ちょっと山口さんが言ったみたいにスピードを早めてやっていくというのも1つ、まずは骨子というかね、流れをつくるのが一番大事なのかなという気もしますんで、ちょっとワーキング等でいろいろ話をしながら、特に代替収集方法について、ある程度軌道に乗せておきたいなと思っています。</p>
利用者の会	課長が替わっても困るしね。
市	そうですね。私も定年までまだちょっとあるけど、あと10年ぐらいなんで。
利用者の会	10年ぐらい。
市	はい。
利用者の会	途中で終わるやない。
市	そうですね。
利用者の会	ほな、利用者の会に入ってよ。

市	いえ、僕は西宮市民ですけど。
利用者の会	リーダーになってくれたらええやん。
市	西宮市民です。
利用者の会	それと、あれやね、市内全体の問題やね。
市	そうですね。
利用者の会	こういう活動する人がどこもないのでね。まあ我々のマンションでもみんな一緒ですけどね。まあ、自分回ってきたから仕方なくやる、そんな感じ、1年過ぎたらもう、あとは知らないよという。大体そういう雰囲気になってきてるから。この会もようもってるなと思うけど。
利用者の会	ほんまやな。意地でやってる感じ。それと代替、条例化に沿うた代替の費用って幾らか知ってる？
司会	1か所500万。
利用者の会	代替設置費。
司会	500万の話ですか、1か所500万の話。
利用者の会	条例化に沿って。
市	85億円で全部をこう賄う、収集から代替設置費からという形ですね。
利用者の会	その中の代替部分の費用。
利用者の会	幾らか知ってる？
市	4,6億円ですね。
利用者の会	確認してもろうて、議員とかあれらにも言わないかんし、今後のこともあるし。ほんで4億6,000万。代替の費用は4億6,000万。
利用者の会	4億6,000万いうのも、これまでの費用を積み重ねて余ったらこうしましょうとかね、ほんで4億6,000万ってイニシャルコストやねん、初期コストや。せやから、その後の維持費ね、それも45年間の中に維持費も入ってるわけよ。ほんなら維持費が安くなりますよ言うんやったら4億6,000万をちょっと積み増してもいいわけよ。
市	そうですね。

利用者の会	<p>ほんなら、これによって維持費下げれますわ。ほんなら、45年間のトータルで見たら安くなりますよ言うんやったら、別に代替案ももう少し4億6,000万、5億ぐらいいかけても構へんわけよ。そやから、その辺も含めてね、今後どうやっていってほしいなと思うと、議員にもその辺よく知ってもらわなあかん。</p> <p>維持費かて、45億の中に入ってるやん。そやから、トータルで評価するいうのをね、よくあれしてもうて、議員とか何か文句言うんやったら、それと言いたいんやけど、これ、録音取ってんの？</p>
市	取っています。
利用者の会	そやから、議事録作るときね、その辺もよく踏まえて議事録作ってな。
利用者の会	議員何言うてても、議事録書くときは、その辺も踏まえて議事録作成してね。
市	今、間違えて来られた、何か来られたのですね、理事の方が、自治会長さんが。
利用者の会	うん。
市	その方も大永さんに聞いて、パイプライン協議会の議事録全部読んできたけど、ここで合っている？と言われて、いや、多分、利用者の会に出るべきじゃないかなという話でした。
利用者の会	それやったら向こうの。
市	いや、ほんで傍聴しますかって言ったら、いや、傍聴はいいって言って帰られましたけど。
利用者の会	ああ、そうですか。ああ、そう。そやから。
市	皆さん議事録読んではるみたいで。
利用者の会	そう、読んではるから。そやから議員かて読んではる人がおるから、議員どうのこうの言うとかこと、そのままストレートに書くんもちょっと考えて。
市	あのね、あまりほかのやつはちょっとやっぱり、てにをはすごく直していますけども、ちょっと口語体で書いてますので。
利用者の会	それと今の以降のやつで、埋め立てた中にセメントを

	<p>注入せなあかん。そのときか、数年前のざくっとした市議さんの感覚で20億円言うてましたから、今はもっと上がってると思うから、それも例えばほかで埋めたところが日本全国数か所ございますから、市同士で連絡取って、ほんでそれはこちら、何ぼでした言うたら、それはあまり金額は他市は開示しないと思うんで、それはぜひそろそろバックデータとして、置いとかないと思いますね。当然思います。</p>
市	<p>それはちょっと他市さんとも連携取ってやりたいのと、あと、ほんで、うちもある程度モルタルを詰めたところもございます。</p>
利用者の会	<p>そうやね。</p>
市	<p>データとしてはございますので、何メートルでどれぐらいかかりましたよというのは。</p>
利用者の会	<p>恐らく大事なものは85億に入ってませんよということです。</p>
市	<p>そう、そういうことですね、はい。</p>
利用者の会	<p>それもちんと議員の人に理解してもらわんと、いざぽっと出てきたら、85億超えるやないかって言われる。</p>
市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>十分ね。</p>
市	<p>あれを読んだら、ちゃんとそれも載っています。</p>
利用者の会	<p>そうそう、理解してもらって。</p>
利用者の会	<p>例えば、ほかの市はここまでボロボロになる、1ミリぐらいまでなるとかね、パイプがね、ないと思うんですよ。だからそういうケースもあるから、やっぱりぜひ必要ですので、物凄い時間かかるとは思います。と思います。よろしく。</p>
市	<p>はい。</p>
司会	<p>はい、ほかに御意見なければ、ちょっと時間も押してきたので次行きます。では、この6か月間の動きとしまして、御報告のほうをさせていただきたいと思います。資料4の3のほうから順次、お願いいたします。</p>

市	<p>4の3ですけども、高浜、緑、潮見町のゴミカート、カラスイケイケの導入と週3回の収集、毎日の収集からの減少をさせていただいたというところで、実施に関して、皆様のほうに送らせていただいた書面になります。</p> <p>かいつまんでさせていただきますと、カラス対策の導入と臨時収集回数の変更について、今回のパイプライン長期運転停止による一時的な試験として導入いたしますということで、カラス対策としてゴミカートの導入と、カラスイケイケの導入を1と2と入れさせてもらっています。ゴミカートはもう皆様が御存じのとおりのもをを導入し、今、9月27日から設置していると。高浜8、9のほうには利用させていただいております。</p> <p>カラスイケイケにつきましては9月3日から導入させていただいて、もうこの地域については通常運転になっていますので撤去しているのですけれども、おおむね設置させていただいたおかげで、カラス対策には十分寄与できたかなと思っております。</p> <p>あと2番目の臨時収集回数の変更につきまして、9月30日から週6回というのが今まで現状させていただいていたところですが、週3回、月・水・金のほうに変更させていただきました。以上がかいつまんでの説明になります。</p>
司会	<p>ここまでで御意見等ございますでしょうか。山口さん、どうぞ。</p>
利用者の会	<p>ゴミカートの導入、8台されたと思うんですけども、その経過といいますかね、その経過で大切なのは週3回に変えたことと、ゴミカートにしたことで利用者のほうのことと色々な話をされてると思うんですけども、どんな評価をされているのか。</p> <p>私のほうで利用者の会でも確認しますけれども、市のほうでこれがね、私が個人的にたまたま行ったときに聞いたのは好評でした。週3回もそんなにどうのこうのは言っておられませんでしたんで、そんなにこれに変えたことによってクレームがついたという話は来てませんので、市のほうとしても、ここに何か途中経過の住民さんの御意見とかね、それを入れてもらうと、ああ、</p>

	<p>やっぱり入れてよかったかなと。</p> <p>私たちも利用者の会でこういう状況なんで、これを入れて、こういうふうにかラス対策をしながら回数を減らしてもそんなに問題はありませんでした。ぜひともその辺を入れてほしいなと思います。</p>
利用者の会	<p>この点に併せて、ちょっと苦言を呈させていただきますけれども、先ほど申しましたけど、山口委員長はこういう大事なことです、長いこと止まる大事なことは全部知っとかないかん立場なんですよ、住民の方が。</p> <p>ほんで、このカラスイケイケとかいうのを設置しますというのは、山口委員長に市のほうから御一報がなかったというふうには聞いてるんですよ。これは、それはこれだけの会をまとめておられるあれとしたら、非常にこれは言葉が悪いですけど、不信感を抱きますね。</p> <p>ですから大事なことは、まずはもちろん両方が一番いいんです。まず委員長に連絡して、こんな長いこと止まるから、こういう形で設置しますよということですね。</p> <p>今、山口委員長も非常におとなしく言われたけれども、要するにははっきり言うたら、この入れた実績は分かりませんと、委員長は。それを、ということです。それが委員長経由でも御連絡があれば、委員長がその自治会に連絡します。もうメールで1本ですわ。ほんで状況を聞いて、また連絡下さいねと、そういうフィードバック、現状把握ができると思いますので、これは苦言ですけど、お願いします、大事なことです。委員長、よろしく。</p>
市	<p>すみません。いろいろちょっと連絡に不手際があったみたいで申し訳ないです。確かにいつも全てのことに對して友田さんへの連絡は回してもらうという形と、山口さんへの連絡というのは心がけて、これからちょっとやっていきたいと思います。</p> <p>ここに関しましては、一応、私のほうで管理組合に1回連絡をさせてもらって、感触というか、ずっと止まっていた、毎日何か当番されているそうです、おばあちゃんが。</p>

	<p>で、誰も代わってくれへんのかなという話になっていて、こういうちょっと恐ろしく破損がして、そんじょそこらで直るような工事じゃないという話させてもらって、これがずっと続くの？という形になっていて。</p> <p>ゴミカートの話をしたら、もともと何かね、1台、管理組合で1台買いはったみたいなんです。それはごみボックスのほう、設置型、ガシャンというのじゃなくて。それでももちろん全然足りない状態で、その後、ゴミカートの話させてもらったら、それはええことですわという話になっていて、ちょっとこういう形になっています。ちょっとカラスイケイケのほうの特に連絡がうまいこと行ってなかったというのは一番あかんと思いますけれども、ちょっとその辺はこれから気をつけてやらせていただきたいと思いますので、すみませんでした。</p>
利用者の会	お願いします。
市	はい。
司会	今後、密に連絡取り合いながらやっていきたいなと思いますので、よろしく願いいたします。ほかに御意見ある方いらっしゃいますか。なければレジュメの5、その他になりまして。
市	2番の代替収集。
司会	すみません、すみません、飛ばしました。代替収集場所の検討のほうになります。資料4の4をお願いいたします。
市	<p>50ページのほうですね。以前ワーキングのほうでも御説明させていただいたかなと思いますけれども、代替収集場所の検討ということで、1ページちょっとめくっていただいて52ページのところですけれども、緑色の四角が現在の投入口ですと。</p> <p>黄土色、ちょっと薄くなっている部分もあるかもしれないですけど、黄土色の部分が代替臨時収集の場所ですよということを明記させていただいております。仮にこの部分に臨時収集から代替収集に変えるよということになってきた場合に、次のページからの台数ですね。</p>

	<p>カートの台数がどれぐらいかというのを仮定で作っていますので、それに対して数字の、この数字の書いているところのブルーで塗っているようなところについては、カート1台ではちょっと足りないですねみたいな、そういう地図にプロットさせていただいた、そういうものになってきます。これを基にして、今後代替収集に関してどのようにしていくのかという話になっていくかと思いましたので、参考資料、今後の資料として使っていただければいいかなということで、ワーキングのほうでも説明させていただきました。以上です。</p>
司会	<p>ここまでで御意見ある方いらっしゃいますか。</p>
利用者の会	<p>ちょっと忘れたんやけど、この表の中のこれは、廃プラの改修、分別というのはこれは含んでおられたかな。</p>
市	<p>プラの分別ということで85%にして算出しています。それは。</p>
利用者の会	<p>プラは85%として。</p>
市	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>ほな15%だけ再生資源に分別すると。</p>
市	<p>プラ、はい。</p>
利用者の会	<p>残りの85%はほかすという計算。</p>
市	<p>そうですね。それがごみ量として算出するということですね。</p>
利用者の会	<p>そう。プラは全体の15%を回収するとしてやっているということ。</p>
司会	<p>うん？燃やすごみの中には15%がプラ。</p>
市	<p>15%がプラということやね。</p>
司会	<p>プラという形に。</p>
市	<p>だから、そのプラの85%じゃなくて、ごみが、プラを分別したらごみが15%減りますよという前提の基での。</p>
利用者の会	<p>ああ、そういう意味。全体から15%減りますよという。</p>
市	<p>算出。そういうこと、そういうこと。</p>

利用者の会	ああ、そういうこと。
司会	細かいところの見直しとか確認については、またワーキングのほうでやっていきたいなと思いますので、あくまでも4月から9月の間のところで、こういう資料をと いうものになりますので。
利用者の会	容積として。
司会	そうです。
利用者の会	プラは容積ね、もっと。
司会	はい、(容積を)取りますし。
利用者の会	大きいから。
司会	あくまでも。
利用者の会	容積としては大きいから。容積として15%で済むか どうかはまた。
司会	はい、それは要検討になります。
利用者の会	検討やね。
司会	になるというか、容積で15%には、もっとかさばると 思います。
利用者の会	もっとかさばると。もうガサガサやもんな、あれ
司会	はい。直近に芦屋市で調査した組成割合の重量割合 の比率によるものになりますので、また、それは今後も また見直しをしていきますので。
利用者の会	そうですか。
司会	はい、よろしく願いいたします。
利用者の会	この15%というのは重量の割合で。
司会	重量の割合です。
利用者の会	そうか。
司会	はい。で、あくまでも全部が回収できて15%の重さ が含まれていたという形なので。
利用者の会	はい。
利用者の会	確認ですけど、52ページのこの図の矢印あるんで すけども、この矢印の意味をちょっと説明していただ けますか。

市	<p>分かりました。矢印の意味に関しましては、現在の投入口から臨時収集がちょっと違う位置になる場合については矢印のほうで示させていただいております。例えば真ん中の辺の、そうですね、山口さんの住んでいる辺りになりますと、</p> <p>09029と09019、ちょっと数字が小さくてすみません。宮川の西側のところですね。そこなんかにつきましては矢印を書かせてもらいまして、投入口から臨時収集の場所が少し離れていますよという、そういう示している矢印になります。</p>
市	この緑の投入口が矢印の起点ではなくて、家が矢印の起点になっている。
市	投入口が起点。
市	緑が投入口で黄色が臨時収集の場所で、赤い矢印があると。矢印の起点、起点に関しては家になっている、その。
市	家というかね、ちょっとちっちゃ過ぎて分かりづらいけれども、吹き出しで緑色をつくっているの。
市	吹き出しで緑になっているのか。
市	投入口の位置やね。
市	そうです。
市	だから緑自身が投入口の場所ではなくて、緑自身もちょっと吹き出しがあって、ちょっとずれた形で書いていると。小さい細い線が、見えますかね。
市	またA3で、前もお渡ししているかなと思いますので、それ見ていただければ。
利用者の会	これは今の実績。
司会	はい、ほかに御意見ある方いらっしゃいますか。
利用者の会	確認なんですけど、運転時間の変更ということで利用者の会でも一応続けてくださいということで了解いただくと委員長のほうからありました。それは一応高層のほぼ半分ぐらいを占める賃貸ですね、URと兵庫県と、それから市営住宅。
市	公社。

利用者の会	<p>公社か。連絡はしていただいているんですか、それだけ。もう変わりますよ。それしてないとどんどん入居してきて、その入居時には、その3社の窓口で運転時間がこうでっせというのを言うてはるから、それがもしくは言うてなかったら、聞いてないよ言うたら、これはまた。</p>
市	<p>そうですね、ちょっと確認します。</p>
利用者の会	<p>前、前もお話ししましたけども、念のために。これは絶対言うとかなあかんと。</p>
市	<p>いろんなときにあそこのセンターへ行って、いつも例えば前、林と一緒によく行っていたので、ちょっと確認します。</p>
利用者の会	<p>その3社だけお願いいたします。</p>
市	<p>はい。</p>
司会	<p>ほか御意見ある方いらっしゃいますか。続きまして、本年度の工事予定とパイプライン運転停止のお知らせ、資料4の5、P55ページ。</p>
市	<p>一番最後のページ。めくっていただきまして、本年度のパイプライン更新の工事について、少し説明がややこしくなるのですけれども、お話しさせていただこうかなと思います。</p> <p>四角で囲った対象工事(B)とか(D)とか(C)、(A)、A、B、C、Dのこの4つ、プラス今回は高浜町の工区ということで1つ、5つの部分で工事のほうを予定したいなと考えているところです。</p> <p>ただ、次に説明しますが、年度途中でカメラを入れて少し不具合な部分が見つかりまして、その部分を追加なりしたいなということも考えているところで、実際全部をしようとすると、少し予算が足りない恐れもあります。その部分も踏まえての説明になりますので、必ずやるどころ、ちょっとこれを検討しないといけないところ、少しややこしい話になってしまいますが、その辺りは御了承いただければ助かります。</p> <p>では、1つずつ話させていただきまして、まずAの部分。右下に令和6年度パイプライン工事予定ということで、少しマトリックスを用意させていただいております。</p>

す。文字が少し小さくなっていますが、読ませていただきますと、位置、Aとして新浜町、図上として色が紫色、これがちょっと印刷上の加減で少し青っぽい色になっていますが、この部分になります。新浜町の部分に関して工事の概要を説明させていただきますと、新浜町に關しまして工事の概要は、まず管の更新をいたします。

これについては確定事項になります。そこ、管が今、真っすぐ走って少し先に曲がりがありますが、この部分を取り替えようとしています。今年度、新たな亀裂をその先の曲がりの部分で見つかりましたので、この部分に関して、内貼の補修を予定したいなと考えています。これはどうするかと言いますと、まず管を取って、その管を取っている間に人が入って内貼を補修するような、そんな形を想定していますが、そうなりますと、管更新と内貼の貼り付け手間で、おおよそ5日間パイプラインが止まってしまうような、そんな形になってしまいます。

こちらの更新等の時期に關しましては、当初11月末を想定してしまして、末友さんのほうには少し行かせていただいて話しさせていたただいていたところですが、今言ったように、内貼の補修も含めたいなと考えています。そうなりますと、工事の予定を少しずらさざるを得ないかなと。予算上の関係もありますので、工事の予定を少しずらさせていたただいて、1月をめぐりにして現在再検討という形で検討させていたただいておるところです。

続きまして、Bのエリアの緑町になっていますが、今回長期の運転停止の原因の1つになっていたところですが、その部分に関して地下水が入ってこないように管の更新を予定しております。こちらについては確定事項になっておりまして、管自体の取替えは11月28日及び29日、こちらのほうを予定しております。

収集に關しまして※1と書いていますが、過去であったら、この1日、2日につきましては臨時収集という形で収集のほうを予定させていたただいていたところですが、今年度少し収集費用も大分使っておりまし

て、皆様に御協力をお願いしたいところなのですが、運転停止時間に関しましては、28日の9時から運転停止を想定してまして、それまでにまずパイプラインでゴミを収集したいなど。

28日は、ですので青ランプの間は捨てられますと。29日の朝に収集しようと思うと管が取り替えられてないので、朝の収集は、ごめんなさい、収集できませんという形になります。ただ、29日の昼過ぎぐらいには恐らく管がちゃんと取り付いているはずだと。

そこで密閉度もきちっとチェックして問題なさそうだとということでありましたら、そこから収集のほうを実施させていただきます。ですので、今想定しているのは、28日の朝は捨てられますけれども、その後、青ランプの間は行けます。でも29日朝捨てようかなと思うと、ひょっとしたら赤ランプになっているかなと。ただ、29日の施工が完了して密閉が確認できれば、すぐ収集のほうをさせていただきますので、そこから青ランプになるはずですので、少し御不便になりますけれども、その辺り御了承いただければと考えております。

続きまして、Cのエリアになります。Cのエリアですが、この青色の部分が不具合が、ごめんなさい、影響のある部分ですが、もともとCの対象がバス通りのほうで想定していたのですが、本年度のカメラ調査のほうで位置が、もう少し悪いところが見つかりまして、位置がパイプラインのここですね、ここに近い位置のほうに変えさせていただこうかなというふうにして考えてまして、そうやってきますと、位置の変更で地中埋設とかいろいろと再度調査ということになります。

これも施工時期が、今考えていますのは1月をめどにして再調整をしているところになってきます。ただ、この管の取替えに関しましても先ほどのBのほうと一緒に、恐らく2日で終わるだろうと想定しています。ここには収集は検討中と書いていますが、2日で終わりそうであれば、先ほど言ったような形で、1日目の朝はゴミを収集しますが、2日目の朝は赤ランプになっている可能性がありながら、その日にはどこかで収集

をかけるというふうなことを考えていきたいなと思っています。

そのの不具合に関しても出てくるので、Aの工事とCの工事はできる限りかぶらせて、Aの方は少し5日間御不便、代替臨時収集という形になるので御不便になるかもしれないですけれども、Cの工事をするときとかぶらない、できる限りCが別の日にならないような形にはしたいなというふうにして、今、工程のほうを組んでいるところです。

あとDですけれども、こちら高浜の交番前になってきます。ここも管のほうの、これも上部がちょっと割れておりまして、これにつきまして、今年度のカメラ調査で見つかりました。これも工事のほうに入りたいなと思っています。管の更新が必要かなということで当初調査をしていましたが、ちょうどその上に信号がありまして、信号の基礎とパイプラインの位置が少しかぶってしまっていて、このままじゃちょっと掘れないというちょっと不具合な部分がありましたので、竖穴を掘って中に人入って、内貼をしたいなと考えています。

その場合についてはTMESさんと調整をしましたが、朝ごみを吸って、昼間施工をして、また仮で止めといて次の日収集するみたいな、そんな形で行けますので、特段影響が出ませんと。ですので、Dの工事の影響エリアは、何もこの図には載っておりません。

最終、高浜の部分ですけれども、高浜の管更新に関しましては、昨日の段階で16日まで少し管自体はかかるかなと思っていましたが、最終調整してしまっていて、月曜日に管は撤去できそうだと。火曜日に管を接続できそうだと。

そこで密閉検査が完了すれば、次の日、水曜日には収集ができそうだというふうにして今考えています。ですので、臨時収集に関しましては、ちょっと未知数な点もありますので、来週の月曜日と水曜日に関しては臨時収集を予定していきます。問題がなければ、水曜日で臨時収集はやめさせていただこうかなというふうにして考えています。

以上が今年度の予定になります。少し内容がややこし

	いので、僕ちょっとよう分からないという方はまた来てください。何かございましたら。
利用者の会	なかなか難しい表現で苦労されたと思うんですけど、利用者の会でこれ説明するときこれじゃあ分からないんで、僕のほうでちょっとこの表を作り直して、一遍見ていただいてやりたいと。要は、どこでいつやるのやと。で、いつ回復するのやということで、恐らく日が決まっているものと検討中とかいろいろあると思いますので、その辺ちょっとまとめて土台案を作ってチェックしてもらおうと思います。
市	ありがとうございます。
利用者の会	実際この1日、2日で管を、全部穴掘って管を変えるわけじゃない。
市	そういうわけじゃなく掘削は当然前後であります。
利用者の会	ああ、そうですね。
市	掘削しているときは別に使えます。
利用者の会	その辺の住民に対する周知というのはきちっとしかんと。
市	もちろん、はい。
利用者の会	それは今までどおりに。
市	ホームページとメールの連絡と利用者の会の連絡と、あと掲示板、パイプラインの掲示板に貼るのはさせてもらいます。ちょっと確かに分かりにくい情報で、個別にまた連絡させてもらいます。
利用者の会	これ、新浜のこの辺りというのは、もう前からずっと何か。
市	そうですね。この青というか紫というか、ここの部分がもともと管の取替えだけを考えていたましたが、その先のほうにまたちょっと穴がありまして、内貼工事も平行してやるという形で、ここだけちょっとさっき言ったみたいに2日間でやるのはできない形になりますので、5日になります。
市	5日。
市	5日ほど工期としてはかかります、停止としては。ほ

	<p>かのところは2日で、9時まで引っ張っという空にさせという工事をして、その間青ランプ、ある程度青ランプになったら入れられると。次の日の朝は入れられないけども、昼とか2時とかに終わって、夕方からはまた引けるので入れられるという形で、臨時収集しない形で考えています。</p>
利用者の会	<p>住民にとっては短いほうが助かる。</p>
市	<p>そうですね。ただ、この新浜地区、新浜からこのメロディーハイム、プレティナレジデンスにかかる地区は5日ほどかかりますので、ここは臨時収集の対象という形になります。</p>
司会	<p>ほかに御意見ある方いらっしゃいますか。またワーキング等でも工事については共有させていただきたいと思しますので、よろしく願いいたします。</p> <p>なければ、押しているなので、次の議題、その他になりまして、次回の協議会につきましては令和7年4月を予定しておりますので、また御出席のほうお願いいたします。それでは、長時間になりましたが、本日もありがとうございました。</p>
市	<p>ありがとうございました。</p>